学校番号	319

令和３年度　国語科

教科	国語	科目	国語総合	単位数	４単位	年次	１年次
使用教科書	「精選　国語総合　改訂版」（三省堂）						
副教材等	・巻頭増補版　最新国語便覧（浜島書店） ・意味で覚える　漢字トレーニング　セレクト（いいずな書店） ・これでわかる　明快　古典文法（いいずな書店） ・新版二訂　みるみる実力アップ現代文１（第一学習社） ・新版二訂　みるみる実力アップ古文１（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・基礎的事項を繰り返し学習し、文法、語彙、漢字に関する知識を定着させましょう。
・多彩な文章に触れる中で、日本の伝統的な情緒や文化、社会に対する理解を深めましょう。
・音読を何度も行い、分からない語句や漢字の読みについては自分で調べるよう心がけましょう。
・授業中、教員からの問いかけには、自分が当てられていなくても考えるようにしましょう。答えが分からなくても、考えてみることで理解は深まります。
・問題集は、解いて答え合わせをして終わりではなく、なぜその答えになるのか、なぜ間違えたのかも是非考えてみてください。

２　学習の到達目標

・国語を的確に理解し、表現する能力を養う。
・思考力を伸ばし、言語感覚を磨く。
・現代社会に生きる我々を取り巻く、諸問題に対する関心と理解を深める。

３　学習評価

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	・幅広く文章を読み、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。 ・読書生活への興味や関心を広げる。	目的や場に合わせて効果的に話し、また、的確に聞き取ったりする力の向上を図ろうとしている。	論理の展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめる。	様々な文章を幅広く読むことで、自らの考えを深め、発展させている。	・表現の特色や、言語の役割などについての理解を深めている。 ・古文の文法や漢文の訓読のきまりを理解する。
評価方法	・行動の観察 ・記述の点検（ノート、ワークシート等）	・行動の観察・分析（発問評価・発表等） ・記述の確認及び、分析	・行動の観察・分析 ・記述の点検及び確認（ノート、感想文、問題集等） ・定期考査	・行動の観察・分析 ・記述の点検及び確認（ノート、感想文、問題集等） ・定期考査	・行動の観察 ・記述の確認 ・小テスト ・課題の提出 ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	現代文	待つということ 羅生門 水の東西	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a:文章に対し興味を持って読み味わおうとしている b:文章を理解し自分の考えや感想を話すことができる c:文章に対する感想を適切な言葉で書くことができる d:文章を目的に応じて読み、自らの考えを深めている e:漢字・語句に対する知識を深めている	行動の観察 記述の確認 ノート点検 小テスト 定期考査
	古典	児のそら寝 検非違使忠明 伊勢物語　芥川	○ ○ ○			○ ○ ○	○ ○ ○	a: 興味を持って文章を読もうとしている d:基本的な句法、語法を理解し文章を読んでいる e: 文法事項や古語を理解している	行動の観察 記述の点検 観察・分析 ノート点検 小テスト 定期考査
2学期	現代文	詩　旅　上 サーカス 崖 清兵衛と瓢箪	○ ○	○ ○	○ 	○ ○	○ ○	a:読書の幅を広げ、それぞれの作品世界を理解しようとしている。 b:根拠に基づいて自らの考えを他者に分かりやすく伝えることができる c: 論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめることができる d:登場人物の心情、人間関係を読み取っている e:表現方法・語句に対する知識を深めている	行動の観察 記述の点検 観察・分析 ノート点検 小テスト 定期考査

	古典	漢文の世界へ 文の構造と訓読の仕方 成句･格言を読む 漁父之利 徒然草　つれづれなるままに 土佐日記　門出	○ ○ ○ ○ ○ ○			○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	a:積極的に文章に親しもうとしている d:漢文を的確に読み、書き手の意図を捉えている e: 文法事項や古語、文学史を理解している	行動の観察 記述の点検 観察･分析 ノート点検 小テスト 定期考査
3学期	現代文	なめとこ山の熊	○	○	○	○	○	a:作者や作品に込められた人間観･生命観を理解しようとしている。 b: :文章を適切に読み、登場人物の心情、描写を説明することができる c:登場人物の心情を理解し自らの考えを文章に書くことが出来る d:登場人物の心情、情景描写を読み取っている e: 漢字･語句に対する知識を深めている	行動の観察 記述の点検 観察･分析 ノート点検 小テスト 定期考査
	古典	平家物語　祇園精舎 　　木曽の最期	○ ○			○ ○	○ ○	a:積極的に文章に親しもうとしている d:話の展開を理解し、登場人物の心情を読み取ることができる e:文法事項や古語を理解している	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
　　c:書く能力　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。